大学院 教育評価アンケート結果

2022年度 博士後期課程【看護学専攻】

2022年度の博士後期課程(看護学専攻)の在学生(1~3年生)を対象とした教育評価アンケートは、前年度に引き続きWeb調査で行いまし た。以下、在学生の調査結果についてご報告いたします。

■そう思う ■強くそう思う ■どちらともいえない ■そうは思わない ■全くそうは思わない ■無回答

I. 現時点であなたが以下の項目を身につけているかについて回答してください

n = 10

6つの項目は全て、本学ディプロマポリ シーに定める能力に対応しています。 現時点で身につけている能力として、 在学生の3割以上が「強くそう思う」「そ う思う」と回答した項目は、6項目のうち 2項目でした。

1.看護における現象を深い学識をもとに捉え、看護学の発展 に向けた課題を明らかにする能力

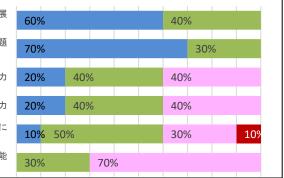
2.人々の尊厳と権利を擁護するために、複雑な倫理的課題 を俯瞰的・批判的に分析し、新たな方略を提言する能力

3.看護学の発展に寄与する研究を独立して推進する能力

4.研究成果を公表・提言し、実践に還元する能力

5.学際的に協働し、リーダーシップを発揮し、社会の変革に 挑戦する能力

6.世界的視野から新規性のある課題に挑戦し、発信する能 カ



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

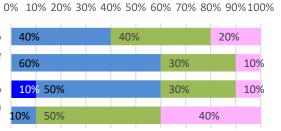
Ⅱ. 本学大学院(博士後期課程)のカリキュラムに対するあなたの考えを回答してください

博士後期課程(看護学専攻)のカリ キュラムの受け止めについて、6割以 上の在学生が「強くそう思う」「そう思 う」と肯定的に評価した項目は、4項目 のうち2項目でした。

高度な研究能力育成を積極的に推し 進めることができ、看護学を学問的に 深く探求できるカリキュラムであると評 価されています。

7.専攻を超えた幅広い視点を学修できるカリキュラムである 8.高度な研究能力育成を積極的に推し進めるカリキュラムで ある

9.看護学を学問的に深く探求できるカリキュラムである 10.学際的にリーダーシップを発揮する能力を育成するカリ キュラムである



30%

10% 10%

10%

10%

10%

10%

10%

10% 10%

10% 10% 10%

10% 10% 10%

20%

10% 10% 10%

30%

20%

10% 30%

Ⅲ. 大学院における以下の内容に関する満足度を回答してください

本学大学院への満足度として、博士後 期課程(看護学専攻)の在学生の7割 以上が「強くそう思う」「そう思う」と肯定 的に評価した項目は、24項目のうち15 項目でした

授業関連として、主体的に学べる授 業、視野を広げ、新しい発見をする授 業、主体的に学べる授業が多いこと、 論文指導体制の充実度、成績評価の 適切性などが高く評価されています。

教員に関連することとして、学問分野 の専門家として優れた教員や、学生を 尊重する教員、教育や研究、実践に対 して熱意を持った教員、人間的な魅力 のある尊敬できる教員が多いことが評 価されています。併せて、教員による 個別指導の充実さも高く評価されてい ます。

その他、事務手続き(窓口対応含む) のスムーズさ、図書館の支援(開館日 時含む)、キャンパスの安全性が高く 評価されています。

